関東更生支援ネットワークメールマガジン「更生アスワ」 第37号 2025.9.25 発行

今月の再犯防止トピックス

- 1 対話型施設参観@横浜刑務所を開催します!
- 2 矯正展に行ってみよう!
- 3 令和7年度第3回再犯防止・更生支援セミナーを開催しました!

今月の再犯防止トピックス

1 対話型施設参観@横浜刑務所を開催します!

法務省では、全国の刑務所や少年院、鑑別所の職員がやりがいと誇りを持って働ける職場づくりに向けた取り組みの一環として、通常の施設見学に現場職員との意見交換をプラスした対話型施設参観を開催しております。

今回は、横浜刑務所における介護訓練等の様子を重点的に御紹介するコースです。関東更生支援ネットワーク会員向けに5名の参加枠を御用意しております。介護施設・高齢者施設等関係者、職業訓練、出所者雇用、就労支援、福祉的支援にご関心のある方は、奮ってご参加ください。

【日時】令和7年11月21日(金)13:00~16:00

【場所】横浜刑務所(横浜市港南区港南4-2-2)

横浜市営地下鉄「港南中央駅」下車徒歩約7分 (現地集合・現地解散です)

【内容】13:15~受付開始

13:30~開会・施設見学 14:20~施設概況説明

14:50~施設職員との意見交換(グループ対話)

16:00 閉会

【申込】参加無料・事前申込制(10/21 締切)、応募多数の場合は早期に締め切ることがあります。 5名を超える場合は抽選/結果は締切後に連絡します。

以下の内容をメールに記載し下記事務局アドレス宛に申し込んでください。

- ○メール件名:対話型施設参観@横浜刑務所 参加申込
 - ①お名前
 - ②ご所属
 - ③メールアドレス
 - ④緊急連絡用携帯電話番号(当日の開催中止・時間変更等の連絡のみ使用)

関東更生支援ネットワーク事務局 (関東矯正管区更生支援企画課)

Mail: 1. toukyoukyousei. j7u@i. moj. go. jp

2 矯正展に行ってみよう!

全国の刑務所等では、受刑者の改善更生を目的として「刑務作業」を実施しています。「矯正展」では、刑務作業の重要性や現状などについて、国民の皆様に広く知っていただくため、それぞれの刑務所等で行われている刑務作業についての広報を行うほか、実際に受刑者が刑務作業で製作した「刑務作業製品」(CAPIC)を展示・販売しています。

また、地域の少年院や少年鑑別所といった矯正施設だけでなく、学校、警察、自衛隊、市役所などを始めとした公的機関、矯正を支えるボランティアの皆様、民間企業などのご協力をいただき各種イベントを開催している矯正展も沢山あります。

関東管内の矯正施設において開催予定の矯正展の日程が決定しました。

各施設とも地域の協力者とコラボし様々な工夫を凝らして、皆様のご来場をお待ちしています。 秋の休日は是非矯正展へお出かけください!

詳細は右記ホームページを参照願います。→https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei08_00101.html

会場

開催日 催事名

- 9月27日(土)「第12回東京拘置所矯正展」東京拘置所(東京都葛飾区)
- 9月27日(土)~28日(日)「佐渡矯正展」アミューズメント佐渡(新潟県佐渡市)
- 10月 4日(土)「第39回信州矯正展」長野刑務所(長野県須坂市)
- 10月11日(土)「第27回松本矯正展」松本少年刑務所(長野県松本市)
- 10月19日(日)「栃木矯正展」栃木刑務所(栃木県惣社町)
- 10月19日(日)「第25回千葉矯正展」千葉刑務所(千葉県千葉市)
- 10月19日(日)「第33回横須賀矯正展」横須賀刑務支所(神奈川県横須賀市)
- 10月25日(土)「第60回水戸矯正展」水戸刑務所(茨城県ひたちなか市)
- 10月25日(土)「第36回静岡矯正展」静岡刑務所(静岡県静岡市)
- 11月 1日(土)「第53回横浜矯正展」横浜刑務所(神奈川県横浜市)
- 11月 3日(月)「第50回府中刑務所文化祭」府中刑務所(東京都府中市)
- 11月 8日(土)「令和7年度前橋矯正展」前橋刑務所(群馬県前橋市)
- 11月 8日(土)「川越矯正展」川越少年刑務所(埼玉県川越市)
- 11月15日(土)「令和7年度きつれがわ矯正展」喜連川社会復帰促進センター(栃木県さくら市)
- 11月15日(土)「第45回市原矯正展」市原刑務所(千葉県市原市)
- 11月24日(月)「甲府刑務所矯正展」アイメッセ山梨(山梨県甲府市)
- 11月30日(日)「第16回たちかわあすなろフェスタ」サンサンロード(東京都立川市)
- 3 令和7年度第3回再犯防止・更生支援セミナーを開催しました!

本年度3回目の再犯防止・更生支援セミナーを9月7日(日)昭島矯正展会場において、ハイブリッド方式で開催しました。

初の休日開催、しかも通常とは異なり矯正展を会場として、一般来場者も受講対象に広げましたが、対面・オンライン合計で130名以上もの参加者を迎えることができ、大盛況でした。

猛暑の中ご参加いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。

今回のテーマは、「拘禁刑への期待」~何が変わる?矯正職員がお答えします!~でした。

関東矯正管区成人矯正第二課長からの行政説明「拘禁刑の概要」に続き、ファシリテーター役の立教大学コミュニティ福祉学部 掛川直之准教授から出題された「社会福祉学の研究者が抱く拘禁刑への"不安"を"期待"に変えていくための11の質問」に対し、同課長に加え、川越少年刑務所、府中刑務所、東日本少年矯正医療・教育センターの矯正職員4名から、トークセッション方式でそれぞれ丁寧に回答していただきました。

質疑応答では、地域住民や支援者の立場から、出所後の社会復帰支援の在り方や職員自身のケアについても言及があり、更に学びを深めました。

制度改正の経緯を踏まえた処遇内容の大きな変化が、被収容者の内面の変化や矯正職員の変化に波及して、再犯防止・更生支援にどのような形で影響を及ぼしていくのか、今後に期待したいところです。

お知らせコーナーでは、会員の皆様からも、セミナーや研修会の開催情報など、他の会員にお知らせしたい情報を募集しております。

再犯防止・更生支援に関連して何か耳寄りな情報などありましたら、ぜひ事務局までお寄せください。本コーナーへの掲載を検討させていただきます。

本メールマガジンの配信を止めたい方は、事務局(下記連絡先)まで、件名に「アスワ配信停止」と記載したメールを送信してください。本文の記載は不要です。

関東更生支援ネットワーク事務局 (関東矯正管区更生支援企画課)

Mail: 1. toukyoukyousei. j7u@i. moj. go. jp

会員の皆様からのご意見・ご感想もお待ちしております!